

てんさんぽ その53 系細川 多々

いつも 電車から
赤い鳥居が
見えるけど
どこにあるのかな？

しらべて
みよう

わー
ここかあ

ずっと
続いている

すごい
鳥居！

ずーっと ずーっと たくさんの
鳥居をくぐり

オツカレ

やっと頂上
について

阪急宝塚線から北側にある巡礼道沿い、中山
観音から山本に向かう間にこの有ありたかいなり高稲荷があり
ます。もともと小池稲荷と呼ばれていたものが、
100年以上前に今の名称になったようです。住宅街
の中にある階段に、参道の目印の鳥居が立
っていて、最初のほうは普通の整備された階段
という感じなので、ちょっと不思議です。階段と
鳥居が延々と続き、だんだんと神秘的になっ
てきて、森の中に入っていく感じ。頂上に着くと、狐
の石像や由緒のある神様の名前が彫られた石
碑。そしてお社の裏には、古代の磐座いわくらのような塚
があったりします。てんてん (貂々)

観光大使 サファイアの お宝さんぽ Vol.46

このコーナーは、宝塚市の観光大使である私たちリボンの騎士「サファイア」が、「まちの宝」を紹介するシリーズです。今回は「宝塚市立宝塚文化創造館」をご紹介します。

観光にぎわい課 (☎77・2012 FAX74・9002)

世界に誇る文化芸術に触れよう！ 宝塚文化創造館

宝塚文化創造館は、昭和12
(1937)年～平成10(1998)年に
宝塚音楽学校本校舎として使用さ
れた建物を活用した施設で、現在は
文化芸術に関わる市民や芸術家の
活動の場となっています。館内の随
所に校舎としての活動の痕跡が残されており、脈々と引き継がれてきた
歴史を感じることができます。そこで今回は宝塚文化創造館 名誉館長
の岡田敬二さんにインタビューを行いました！



おかけいじ
■岡田敬二さん

宝塚歌劇団の演出家、日本のレビュー
作家。宝塚歌劇のほか、外部舞台でも
ミュージカルやレビューの演出を手掛
けるなど幅広く活躍している。

Q.館内2階「すみれミュージアム」の見どころは？

旧宝塚大劇場こけら落とし公演からの歴代ポスター約880点が並ぶ展
示は圧巻です。他にも宝塚音楽学校の卒業写真や衣装展示など、宝塚歌
劇の歴史に触れることができます。

Q.岡田名誉館長にとって宝塚文化創造館とは？

日本の文化・芸術の発信拠点です。音楽やダンスなど、宝塚歌劇をはじ
めとする文化芸術に触れ、その素晴らしさ、豊かさを知ってもらい、未来
を担う子どもたちが伸び伸びと育つ、夢を育む場所であってほしいと思
います。

宝塚市立宝塚文化創造館 (宝塚音楽学校旧校舎)

【所在地】武庫川町6-12

【休館日】祝日をのぞく月曜日、

12月29日から翌年1月3日

【受付時間】9時～17時

【問い合わせ】☎87・1136

すみれミュージアム入場料

大人300円、中高生200円、小学生100円



左から、山口サファイア、岡田名誉館長、
中川サファイア

インタビューの
全文はこちら

